

滋賀県産業支援プラザ SDGs行動指針

令和2年10月13日

滋賀県産業支援プラザは、経営理念を踏まえ、産業支援機関や行政との連携のもと、次のとおりSDGsの実現に取り組んでまいります。

- ① SDGsの理念を念頭に、顧客に寄り添い、その持続可能な経営を支援します。
- ② 社会的課題の解決に資する新事業の創出を支援します。
- ③ 産学官金連携の中核となって、新たな技術開発のコーディネートに取り組み、新たな産業の育成を促進します。
- ④ 中小企業のSDGsの取組を支援します。

【経営理念】

私たちは、顧客とのコミュニケーションを大切にし、そのニーズ・シーズの的確な把握のもと、常に国連で採択された持続可能な開発目標（SDGs）の理念を念頭に自らの資源と関係機関等との連携を最大限に活かし、質の高いサービスを迅速かつ着実に提供することにより、活力ある滋賀県産業の発展に貢献します。

『SDGs』とは、持続可能な社会をつくるために、2030年までに発展途上国だけでなく、先進国を含めた国際社会が達成を目指して取り組むべき17の指標のことです。

2015年9月の国連サミットで採択され、経済成長、社会的包摂、環境保護という3つの課題を解決されることが求められています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



○具体的には以下のアクションに取り組めます。

関連する目標アイコン	具体のアクション
<p>12 つくる責任 つかう責任</p> <p>17 パートナシップで 目標を達成しよう</p>	<p>(1) 組織運営の推進体制</p> <p>産業支援プラザの組織運営にSDGsの取り組みを導入し、組織一丸となって実践します。</p>
<p>8 働きがいも 経済成長も</p> <p>9 産業と技術革新の 基盤をつくらう</p> <p>4 質の高い教育を みんなに</p> <p>7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに</p> <p>10 人や国の不平等 をなくそう</p> <p>12 つくる責任 つかう責任</p> <p>17 パートナシップで 目標を達成しよう</p>	<p>(2) 中小企業の経営基盤の強化</p> <p>① SDGsの理念を念頭に、県下の中小企業者等(以下「中小企業」と言う。)に寄り添い、他の支援機関とも連携しながら経営課題の解決に向けた総合的な指導・助言を行うことにより、経営基盤の強化を支援をします。また、中小企業のSDGsの取組を支援します。</p> <p>② 中小企業の生産性向上や人材確保の支援を通じ、働きがいのある仕事の実現に寄与するとともに、中小企業の持続可能な経営を支援します。</p>
<p>1 貧困を なくそう</p> <p>8 働きがいも 経済成長も</p> <p>9 産業と技術革新の 基盤をつくらう</p> <p>4 質の高い教育を みんなに</p> <p>10 人や国の不平等 をなくそう</p> <p>16 平和と公正を すべての人に</p> <p>17 パートナシップで 目標を達成しよう</p>	<p>(3) 販路開拓およびマッチングの強化</p> <p>① 様々な新しい手法を取り入れて、商談会やマッチングの支援を行い、中小企業の安定的な受発注の確保を図ります。また、ニッチトップ技術を有する中小企業を育成することにより、地域経済の持続的な発展に貢献します。</p> <p>② 下請企業に寄り添った相談対応・助言を行うとともに、下請取引の適正化を推進し、下請企業の利益を保護するなど、その振興を図ります。</p>

関連する目標アイコン



具体のアクション

(4) 起業・創業および新たな事業活動の支援

- ① 地域の持続的な発展と社会課題の解決に資するよう、他の支援機関との連携と切れ目のない支援、交流の機会やインキュベーション施設の提供など多様な手法により、本県での創業・起業、新事業の創出を支援します。
- ② 若者や女性をはじめとして多くの人々が気軽に起業を考える機運を醸成します。また、本県への移住希望者に対して、関係機関と連携し起業相談を行い、地域の活性化に貢献します。
- ③ テレワーク需要に対応したレンタルスペースやコワーキングスペースを運営し、働きがいのある仕事など、多様な働き方を応援します。



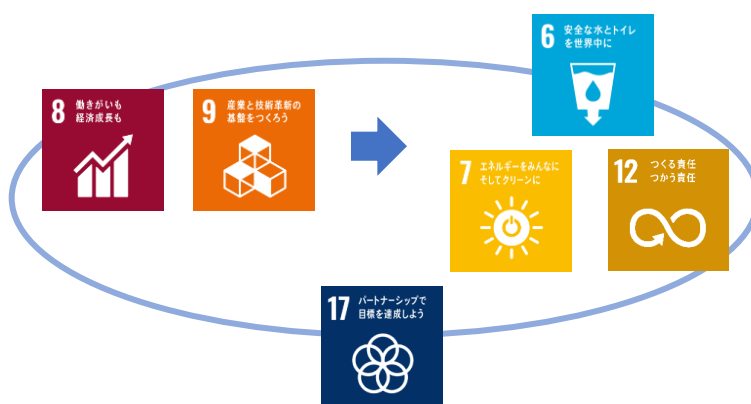
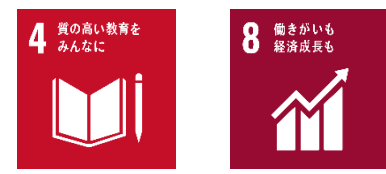
(5) 産学官金連携による新たな産業分野の育成

- ① 「しが新産業創造ネットワーク」等の企業や支援機関とのネットワークを活用し、本県経済の成長をけん引する新たな産業の育成を促進します。
- ② 滋賀県の持ち味を活かし、成長ものづくり、環境・エネルギー、第4次産業革命関連の分野について、技術シーズを持つ大学等を中心とした産学官金連携による共同研究体の形成を促進します。
- ③ 先進技術（IoT、AI、自動運転、ロボティクス、燃料電池技術など）を活用して、地域社会の課題解決を図るため、新たなイノベーションエコシステムづくりの発掘・支援を行います。



(6) ものづくりビジネスで実践する「健康しが」に向けた支援

- ① 医療・健康機器分野に参入をめざす企業に対して、効果的なパートナーシップを推進するため、「しが医工連携ものづくりネットワーク」の組織を拡充します。
- ② 持続可能な開発に必要な知識を学び、科学研究を促進し、技術能力を向上させる場としての「しが医療機器ビジネス研究会」において、課題解決に向けた取組を支援します。
- ③ 医療・健康分野に新規参入しようとするものづくり企業のコンサルティングや人材育成を支援するとともに、技術者や企業、大学、支援機関とのネットワークによる新たな医療・ヘルスケア機器を開発するプロジェクトの構築を図り、イノベーションを推進します。

関連する目標アイコン	具体のアクション
 <p>Diagram showing a flow of SDG icons: 8 (Economic Growth), 9 (Industry, Innovation, and Infrastructure), 7 (Affordable and Clean Energy), 12 (Responsible Consumption and Production), 17 (Partnerships for Goals), and 6 (Clean Water and Sanitation). An arrow points from 8 and 9 towards 7 and 12, and a larger arrow points from 7 and 12 towards 6. A blue oval encircles icons 6, 7, 8, 9, 12, and 17.</p>	<p>(7) 外部のリソースを取り込んだ 新技術の研究開発支援</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 研究開発に積極的に、新技術・新事業の創出をめざす企業の発掘から、研究開発プロジェクトの構築までの幅広いチャレンジを支援します。 ② 中小企業のものづくり基盤技術の高度化を図るため、国の「戦略的基盤技術高度化支援事業（サポイン）」等の公的なリソースを活用した研究開発プロジェクトを推進するとともに、研究成果の実用化や事業化に向けて支援を行います。 ③ 中小企業等の新技術の芽を積極的に発掘するとともに、ニーズとシーズのマッチング機会や情報の提供を行い、革新的技術を持つ企業の新たな事業化を支援します。
 <p>SDG icons 4 (Quality Education) and 8 (Economic Growth).</p>	<p>(8) 職員の生きがい・働きがいのある職場環境の形成</p> <p>産業支援プラザの人的資源を効果的に活用するため、職員の資質向上および自己啓発の促進を図り、職員の専門性を高めます。</p> <p>また、人材育成のための方針を策定し、体系的・計画的に人材を育成するとともに、生きがい・働きがいのある職場環境をつくり、中小企業に対する支援力を強化します。</p>